

トピックス

ものづくり中小企業を支援します

本会は5月25日と6月22日千葉市において、6月18日柏市において「ものづくり支援補助金」に係る説明会を開催した。

これは国の平成21年度補正予算の成立を受けて「ものづくり中小企業製品開発等支援補助金」の公募を行うためのもので、この補助金は、ものづくり中小企業者の技術力向上を図ることにより国際競争力を強化することを目的としており「1. 試作開発等支援事業」(ものづくり中小企業の試作品開発から販路開拓等への支援)と「2. 実証等支援事業」(ものづくり中小企業の製品実証等への支援)があります。

□試作開発等支援事業

ものづくり中小企業者が特定ものづくり基盤技術(*)を活用して行なう試作品開発と販路開拓等に要する経費を補助します(補助率3分の2)。

(*) 特定ものづくり基盤技術

▽金型▽鍛造▽鋳造▽金属プレス加工▽組込みソフトウェア▽電子部品・デバイスの実装▽プラス

チック成形加工▽粉末冶金▽溶射▽動力伝達▽熱処理▽溶接▽めっき▽部材の結合▽位置決め▽切削加工▽織染加工▽高機能化学合成▽発酵▽真空の維持

□実証等支援事業

ものづくり中小企業者が公設試験研究機関等へ製品の実証等を依頼した場合の経費を補助します(定額)。

なお、第1回目の公募については6月24日に締め切りましたが、今後数回の公募を予定しております。

◎詳細は本会経営支援課

Tel 043-3060282

坂戸会長が全中副会長に

6月17日、都内で開かれた全国中小企業団体中央会(会長 鶴田欣也愛知県中央会会長)の平成21年度通常総会において、役員改選が行われ本会の坂戸誠一会長が副会長に選任された。

専門委員会開催

本会は6月19日千葉市において専門委員会(委員長 篠原敬治副会長)を開催した。

これは会長の諮問機関として、中小企業に対する適切な振興策を確立し、本会運営の円滑化を図るために設置されているもので、議題は①国への要望事項として、この秋に本県で開催される全国大会への要望事項②千葉県への要望事項等を審議した。

委員会では、はじめに昨年度の要望事項について事務局より政策化されたものや、未だ実現していないものについての経過報告があり、引き続き本年度の要望事項について、各委員から提出された案件及び事務局のたたき台をもとに審議した。

内容は喫緊の景気対策の総合から組織、金融、税制、商業・流通労働、環境と多岐に亘り、これを要望事項として事務局で取りまとめ、関東甲信越静ブロック中央会に提出した。

高齢者等職業安定基本方針

厚生労働省では、高齢者等の雇用安定等に関する法律に基づき、「高齢者等職業安定対策基本方針」を策定し、4月1日に公布した。

新しい基本方針は、高齢者の雇用目標、事業主の方に取り組んでいただくべき諸条件の整備等について見直しを行なったもので、この中で事業主が行なうべき指針となるべき事項は次のとおり。

①事業主は、高齢者の意欲及び能力に応じた雇用機会の確保のため、募集・採用に係る年齢制限の禁止、職業能力の開発及び向上、作業施設の改善、高齢者の職域の拡大等、諸条件の整備に努める
②65歳未満の定年の定めをしている事業主は、高齢者雇用確保措置の実施、高齢者の雇用の確保に必要な場合における賃金・人事処遇制度の見直し等の推進に努める
③事業主は、定年、解雇等により離職することとなっている高齢者等が再就職を希望するとき、求職活動支援書の作成や、求職活動のための休暇の付与等を通じて積極的に支援すること等により、その再就職の援助に努める
④事業主は、職業生活の設計に必要な情報の提供、職業生活設計を踏まえたキャリア形成の支援を通じて、その雇用する労働者の高齢期における職業生活の設計について効果的な援助を行なうよう努める。

会員名簿が変わりました

本会の「会員名簿」は従来の印刷ベースでの作成を中止しました。平成21年度版からは、電磁式で作成し、ウェブサイトで公開しております。

ご覧になるときはサイト URL <http://www.chuokai-chiba.or.jp>

名簿の訂正は本会総務課まで。FAX.043-247-8410